

国立公園満喫プロジェクト等国立公園の保護と利用推進



【令和7年度要求額 2,164百万円 (2,143百万円)】 環境省



高付加価値観光の推進等の国立公園等の魅力向上とあわせて管理強化等を行い、保護と利用の好循環を図ります。

1. 事業目的

- 日本の国立公園のブランド力を高め、国内外の誘客を促進。利用者数だけでなく、滞在時間を延ばし、自然を満喫できる高付加価値観光を推進。広範な関係者と連携し、「保護と利用の好循環」を実現する。
- 国立公園等の保護地域の拡張と管理の質の向上を図ることにより、優れた自然の風景地を保全し、健全な生態系を確保する。保護管理施策や管理体制の充実を図り、法令等に基づく適切な保全・管理を着実に実施する。

2. 事業内容

- 国立公園満喫プロジェクト推進事業をはじめとして、国立公園等の魅力向上・利用促進や、ロングトレイル、高付加価値観光等を推進するとともに、利用者負担の仕組み作りやオーバーツーリズム対策を実施する。各事業の実施に当たっては、地域協議会等の場を通して広範な関係者と連携し、自然環境の保全へ再投資される保護と利用の好循環を実現する。
- あわせて、国立公園等の保護地域の拡張等により、2030年までに陸域と海域の30%以上を保全する30by30目標を達成し、優れた自然の風景地を保全し、健全な生態系を確保する。
- 登山道の管理強化及び維持・補修、シカによる食害対策等、保護管理施策や管理体制の充実を図り、法令等に基づく適切な保全・管理を着実に実施する。

3. 事業スキーム

- 事業形態 請負事業、補助事業、交付金
- 請負先 民間事業者・団体／地域協議会
- 実施期間 平成13年度～

4. 事業イメージ



■ 国立公園満喫プロジェクトの推進



■ 地域との連携（地域協議会）



■ 登山道の維持・補修



■ 利用者負担の仕組みづくり

旧皇室苑地として国民公園等が持つ魅力を最大限活用するための取組を実施します。

1. 事業目的

- ① 文化・歴史・自然といった国民公園等の特徴を活かした取組により、各公園が持つポテンシャルを引き出し、一層の魅力の向上を図る。
- ② 来苑者による公園施設への負荷を緩和しながら、各国民公園等の各施設の利便性・安全性を確保する。

2. 事業内容

国民公園等は多くの文化財や歴史資源を有するとともに、旧皇室苑地としての上質な庭園環境を守りながら一般への利用に供していることが高い評価を受けている。著名な観光口コミサイトでは、新宿御苑が国内有数の観光地と位置づけられるなど高い注目を浴びており、(Trip adviser2023：全国5位、都内1位)、近年、国内外から多くの来苑者を迎えている。

このため、閉園時間を活用する特別開園等の実施、周辺地域と連携した様々な取組に加え、国の重要文化財などの魅力的な資源を活用した施設運営やキャッシュレス対応などの利便性・安全性を確保しつつ、民間によるイベント実施に向けた受入れ環境の整備を進めることで、それぞれの苑地が持つポテンシャルを更に引き出し一層の魅力の向上につながる取組を推進する。

3. 事業スキーム

- 事業形態 請負事業
- 請負先 民間事業者
- 実施期間 令和2年度～

4. 事業イメージ



キャッシュレス設備導入



民間イベントの実証
※写真は東京マラソン2024関連イベント

年度	事業概要
R 4	新宿御苑魅力向上推進事業(継続) 皇居外苑魅力向上推進事業(継続) 京都御苑魅力向上推進調査
R 5	新宿御苑魅力向上推進事業(継続) 皇居外苑魅力向上推進事業(継続)
R 6	新宿御苑魅力向上推進事業(継続)
R 7	新宿御苑魅力向上推進事業(継続) 皇居外苑魅力向上推進事業(継続)